

Premiere Proで、テレビ番組の HD非圧縮完パケを制作



大作 健二氏(左)、前田 幸祐氏



© フジテレビ「めざましテレビ」

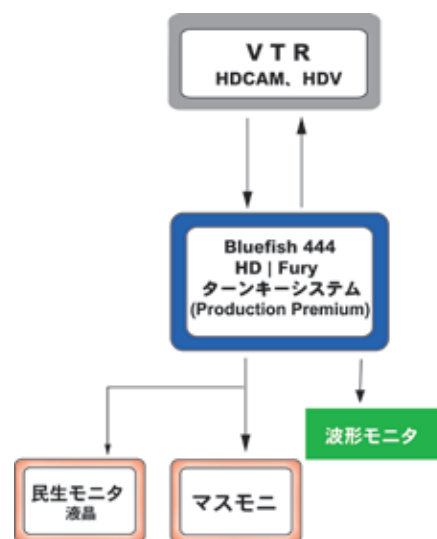
使用製品

- Adobe Creative Suite 3 Production Premium
- Adobe Premiere Pro CS3
- Adobe Photoshop CS3 Extended

港区六本木に所在するフォー・ディー・エスは、90年の設立で「フォーディメンションズスタジオ」というスタジオ名を持つポストプロダクション。現在、リニア編集2室、HDノンリニア編集1室、MA1室、オーサリング1室を備えている。フォー・ディー・エスにはポストプロ運営のスタジオ事業部のほかにも、インターネット事業部があり、インターネットによる求人・求職サイトや視聴者参加型情報サイトなどを運営している。

フォーディメンションズスタジオでは、主にテレビ番組の制作を手掛けており、地上波デジタル放送に向けてHD化を推進。2007年の4月に導入したHDノンリニア編集システムが、Adobe® Creative Suite® 3 Production Premiumを搭載したBluefish444 HD | Furyだ。導入当時、4TBだったストレージも、さらに3TBの追加を行っている。

Bluefish444 HD | Furyは、10bitによるRGB/YUVの色空間変換機能を持つSymmetryソフトウェアを搭載し、Adobe® Premiere® Proが搭載しているYUVカラー処理に対応しているので放送番組を扱うポストプロユースに最適だ。また、HD | Furyは4:2:2 1080i, 1080psF, 720pの入出力をサポートし、同時にHDストリームからSD-SDIへのダウンコンバート出力や8チャンネルのAES/EBUデジタル・オーディオ入出力をサポートしている。





© ベネッセコーポレーション「ベネッセチャンネル特別企画 24 時間動物園 ~生命がいっぱい~」



「アラン・ドロン 刑事 フランク・リーヴァ」 wowow にて絶賛放送中
©PM HOLDING-PM FILMS-TSR AT PRODUCTIONS-RTL TVI 2004 IN ASSOCIATION
WITH QUINTA COMMUNICATIONS Distributed by Orient Film Associates, Inc.

フォーディメンションズスタジオの HD ノンリニア編集室を担当しているのが、技術部 映像課エディターの前田幸祐氏と同じく技術部 映像課の大作(おおさく)健二氏だ。両氏は、現在主に平日朝の情報番組『めざましテレビ』や『TV チャンピオン 2』、『朝はビタミン!』などのレギュラー番組を手掛けており、ほか『怪奇大家族』などのドラマや、CS ベネッセチャンネルの番組、番組のオープニング、オンエア用映画、ベネッセこどもちゃれんじビデオ、企業向け VP などにも関わった経歴を持つ。

「Bluefish444 HD | Fury を導入した理由は、HD 非圧縮が扱える点、ポストプロ工程に耐えうる高画質な点です。また、扱う素材も HDCAM や HDV が多いので、その入出力に対応しているという点も重要でした。HDV は、HD-SDI に変換して取り込みます」

「搭載している編集ソフトが Premiere Pro ということもあり、Premiere はバージョン 6.0 の時代より親しんできました。また、素材は主に HD なのですが、まだ SD も

存在します。タイムラインに混在できるという点も現在の状況に適合していると思います」と前田氏は話している。

前田氏は、フォー・ディー・エスに入社して 15 年が経過しており、リニア編集の豊富な経験を持つ。同時に個人的にノンリニア編集を行ってきており、違和感なくリニアとノンリニアの両方を操作する。「編集点をすぐに探せるという点や、修正を入れやすいという点が、リニアにはないノンリニア編集の大きな利点だと思います」(前田氏)

大作氏は、フォー・ディー・エスに入社して 5 年が経過。同じく、必要によってリニアとノンリニアの両方を操作している。「編集作業工程で、取り込んだ素材にテロップを入れることも多いのですが、これには Premiere Pro が搭載している Title Designer を使用します。一工夫凝らしたテロップ作成を可能としてくれます。さらに作り込みを行いたい場合は Photoshop を使用します」と話している。



© インタープラネット「Design Channel」

ほか、両氏が Premiere Pro でよく使用する機能は、トランジションやエフェクト類をはじめ、トラックマツキー、そして属性のペーストなど。「オンエアに向けて制作時間の短い作業では、「属性のペースト」機能をよく利用します。以前作りこんだものと、ある程度同じパターンのを再度作りた場合、元となるクリップの属性をコピーしてほかのクリップにペーストしていただければいいので、効率が上がります」（前田氏）

毎朝放映される『めざましテレビ』においては、フォーディメンションズスタジオは3分程度のコーナー編集を担当している。ワークフローは、まず制作会社から素材テープと EDL データが届けられる。それを元に、Premiere Pro で非圧縮のバッチキャプチャーを行う。キャプチャーを行ったクリップは、カラコレを行いながらテロップやエフェクトなどを加え、完パケを制作する。完パケを HDCAM に落として納品形態とする。

前田氏は「EDLを受け取った時点から、3分弱の制作を行うのに、最終レンダリングまでだいたい5～6時間で仕上げます。クリエイティブな作業も、もちろんなのですが、テレビ放送標準の信号レベル管理もエディターの大切な仕事で、この部分にも時間を費やします」と話す。

「番組を担当しているので常に時間に制限があるのですが、今後はシステムの機能をフルに活用して、搭載されている After Effects などをもっと活用し、作品を作り込んで行けたらと思っています」と、大作氏は話している。

お問い合わせ先

アドビ製品は、お近くのアドビ認定ディーラー (AAD: Adobe Advanced Dealer) でお買い求めください。AAD リストをはじめとする最新情報は、アドビシステムズホームページ (www.adobe.com/jp) で入手して下さい。製品の購入に関する詳細はカスタマーサービス (tel.0570-067337【ナビダイヤル】) へお問い合わせください。Adobe Open HD 認証編集システムの詳細は、Adobe Pro Video Reseller (www.adobe.com/jp/motion/pvr) へお問い合わせください。

アドビシステムズ株式会社 〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-2 ゲートシティ大崎 イーストタワー・www.adobe.com/jp
Adobe Systems Incorporated 345 Park Avenue, San Jose, CA 95110-2704 USA・www.adobe.com

カスタマーサービス (製品に関するお問い合わせ) 0570-067337 (ナビダイヤル)

アドビストア (注文専用) フリーダイヤル 0120-61-3884

受付時間 9:30～17:30 土、日、祝日および弊社指定休日を除く

※アドビストアはアドビのオンラインストアです。

Adobe、Adobe ロゴ、Adobe Premiere Pro および After Effects は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。その他すべての商標は、それぞれの権利帰属者の所有物です。

© 2007 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Printed in Japan.

